

鳥の劇場2021年度プログラム<いっしょにやるプログラム>

自分で考える、行動する子どもを目指す創造的な学びと成長の場が、小鳥の学校です。今年度は小学5年生から中学3年生の23名が、鳥の劇場の専門家やジュニアスタッフとも出会い、刺激あつて学びを重ねてきました。今年度は、本来ならリハーサルを本格化する1～2月が、県内感染拡大のためリモート授業になる、という最大の試練を迎えています。が、生のエネルギーを使って目の前の観客に思いを届けるのが小鳥の学校の一番のがんばりポイントです。時間はないですが、感染拡大の落ち着きもまだ見えませんが、発表公演ご期待ください。



鳥の劇場
BIRD Theatre Company TOTTORI

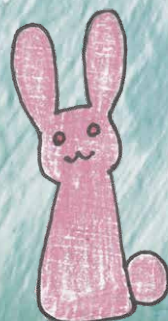
燃えろ、燃えろ、あかるく燃えろ 消えないように！

The Twelve Months

森は

生きている

ころがれころがれ 指輪よ
春のげんかん口へ
夏の軒端へ
秋のたかどのへ
そして冬のじゅうたんの上を
新しい年のたき火をさして



原作：サムイル・マルシャータ

構成・演出：小鳥の学校受講生と中島諒人

出演：小鳥の学校受講生

会場：鳥の劇場

(鳥取県鳥取市鹿野町 電話 0857-84-3268)

日時：2022.

3.20日・21日(祝) 14:00 開演

School for Small Birds

The Twelve Months

Originally written by S.Marshark

Conceived and directed by Pupils of School for Small Birds & NAKASHIMA Makoto

Performed by Pupils of School for Small Birds

2pm on March 20th, 2pm on March 21st, 2022

[Place]

BIRD Theatre

1812-1 Shikano Shikano-cho Tottori City

Tottori Prefecture 689-0405

[Ticket]

Adult 1,000yen

[Contact]

Telephone 0857-84-3268

E-mail ticket@birdtheatre.org

Web-site www.birdtheatre.org

鳥の劇場2021年度活動テーマ：9月で活動開始15年、目指せ20年。演劇の力を地域の未来の力に。活動のいっそうの定着と発展をめざして。



日時：2022.3.20日・21日(祝) 14:00 開演



チケット(日時指定・全席自由) 大人1,000円/18歳以下無料

チケットのご予約は、電話、ウェブ、電子メールでお受けします。料金をご来場時にお支払いください。

電話 0857-84-3268 ウェブ www.birdtheatre.org 電子メール ticket@birdtheatre.org

※予約受付は3.8㊿より

出演：小鳥の学校受講生

池口依伶 泉 晶 植田葉花 宇山実桜 亀井彩加 木島寧玖 北 直己
佐藤瑠海 佐野旬奈 高橋 鳴 種原大悟 田村綾梨 津村京司郎 永川嬉來
永川樂來 西川喜八 濱口志帆 東方すみれ 森たま子 安田柑奈
山田笙介 山根小夏 渡邊寧々

2021年度 小鳥の学校 <こんなこともやってきました>

■授業日程(20日間) 基本的に10時30分～16時。

■監修：中島諒人 ■サポート：鳥の劇場の役者や技術スタッフ、ジュニアスタッフ(小鳥の学校卒業生)

2021. 8月

21㊿＝[zoomでオリエンテーション] ※午前・午後で分散。

個別面談と並行して、「zoomワークショップ」をジュニアスタッフが進行。

楽しくコミュニケーションしながら、小鳥の雰囲気やアプリ操作に慣れていきました。

9月

2日間[鳥の演劇祭14]で出会おう!! ※1人2日間ずつ選んで分散。

講演・WS・観劇などの演劇祭プログラムを通して、感じ、考えたことを言葉にしてみます。初めて会う受講生同士に緊張しつつも、ジュニアスタッフが用意した面白いミッションにも挑戦していくうち、表情豊かになっていきました。



11月

13㊿・14㊿＝[やりたい題材を選ぼう。本をいろいろに解釈しよう。]

『青い鳥』『森は生きている』のどちらにするか、グループで打ち合わせて演じることをくりがえして、それぞれの世界観を感じとりました。発表しあう中で、劇づくりのコツもつかみ、細かい工夫や堂々とした立ち姿が見られました。



12月

11㊿・12㊿＝配役を決めよう。衣装・音楽・舞台美術を考えよう。

配役決定!実際に演じてみて、2日間かけて全体の流れを共有しました。自分の演じる役はどんな人物なのか?キャラクターシートをそれぞれ掘り下げて、年明けからのリハーサルに備えます。仕事班での打ち合わせもスタート、Google Classroomも活用して話し合っていきます。



2022. 1月

22㊿・23㊿・29㊿・30㊿＝[演じる、観察する。衣装・音楽・舞台美術を試そう。]

※感染症状況を受け、リモート実施。

映像で外国の上演などを見比べ、照明・音響・舞台の説明も受け、自分たちならどうするか、考えました。仕事班ごとに作業リストアップや課題を整理していきます。自宅にあるものを使って衣装や小道具を工夫し、zoomで場面撮影も行いました。



2月

5㊿・6㊿＝[チラシデザイン。自分たちでリハーサルと作業。]

※リモート。

全員zoomは両日1時間のみで「みんなで楽しく体を動かして、小鳥体操をつくろう!」。それ以外の時間で、自分の演じる役のプロモーションビデオ撮影、チラシデザイン、背景づくり、演技の練習などを各自で行いました。



20㊿＝臨時追加日。 ※仕事班ごとに3時間ずつ分散。

実際に劇場で試せる日として追加。舞台美術や音楽の試し、衣装探しやフィッティングを、時間と空間を区切って行いました。

3月

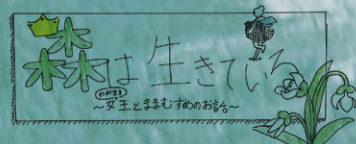
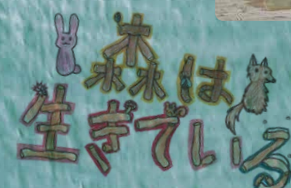
5㊿・6㊿＝衣装・音楽・舞台美術を完成させよう。

12㊿・13㊿＝進行を考えよう。通してやってみる。

19㊿＝ゲネプロ(本番通りのリハーサル)。

20㊿＝発表公演①。

21㊿祝＝発表公演②、修了式。



感染症予防対策を講じた上で上演します



お客様が十分な距離を取れるよう、満席時の半分以上の定員でプログラムを開催します。



会場の定期的な換気、消毒を行います。



ご入場前に検温を実施します。(37.5度以上の発熱がある方は、ご入場をお断りします。)



不織布マスクの着用をお願いします。

上演もっと多くの方に楽しんでいただくために



送迎します(無料・要予約)
JR浜村駅と劇場との間を車で送迎いたします。



バリアフリーをめざします
障がいのある方にもご覧いただけるよう、適宜対応しております。ご連絡ください。

特定非営利活動法人鳥の劇場

〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町1812-1

ウェブサイト www.birdtheatre.org

電話・ファックス 0857-84-3268



鳥の劇場へのアクセス

〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町1812-1

■JRを使って

劇場の最寄り駅はJR浜村駅です。※公演日は浜村駅と劇場の間を、車で送迎いたします(無料、要予約)。

- 浜村駅まで ・鳥取駅から、山陰本線、米子方面行きで30分
- ・倉吉駅から、山陰本線、鳥取方面行きで25分
- ・米子駅から、山陰本線、鳥取方面行きで1時間40分
- 浜村駅から ・車で15分

■車を使って

公演日は会場近くに案内看板を設置します。

- 山陰道 鳥取西道路、浜村鹿野温泉IC・瑞穂宝木ICから約10分
- ・鳥取空港から約30分
- ・鳥取市中心部から約30分
- ・倉吉市中心部から約40分
- ・米子市中心部から約1時間20分

※ご宿泊について

- 山紫苑 0857-84-2211 www.sanshien.jp
- お宿夢彦 0857-84-2411 www.yumehiko.co.jp
- 旅風庵 0857-82-0531 www.ryofuan.com
- 浜村温泉 魚と屋 0857-82-2400 www oyado-tototaya.jp/hamamura/



主催：特定非営利活動法人鳥の劇場 後援：鳥取県 鳥取県教育委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会 NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会 鳥取大学地域学部附属芸術文化センター 新日本海新聞社 株式会社ふるさと鹿野

助成：令和3年度 鳥取県文化芸術活動支援補助金



企業メセナ協議会 認定 公益社団法人企業メセナ協議会 認定